



パソコン教室



図書室



せせらぎホール

◆学校沿革概要

昭和49年 4月 1日	初代校長 上沼舜二先生着任
49年 4月 6日	開校式・始業式 第2学年 男子35名、女子35名 計70名 第3学年 男子42名、女子24名 計66名
49年 6月 10日	開校記念日
6月 20日	プール竣工
7月 23日	第1回体育祭
10月 16日	スプリンクラー完成
12月 11日	体育館完成
50年 7月 29日	福生市南田園三丁目1番1号(地番変更) テニスコート完成
4月 1日	第2代校長 伊佐嵩先生着任
52年 4月 1日	第3代校長 濱口楠松先生着任
56年12月 16日	玄関増築工事完了 校歌制定
57年 3月 18日	校章制定(福生市の花サツキをデザイン)
59年 4月 1日	第4代校長 原島恒彦先生着任
12月 1日	10周年記念誌発行
61年 4月 1日	第5代校長 高山重義先生着任
62年 2月 6日	福生市教育研究奨励校研究発表
平成 元年12月 22日	体育館内外装及び増築工事完了
3年 3月 30日	校庭便所・校庭照明設置工事完了
3年 4月 1日	第6代校長 粕谷榮夫先生着任
5年 3月 31日	コンピュータ室工事完了
8年11月 22日	福生市教育研究奨励校研究発表
9年 4月 1日	第7代校長 高橋桂子先生着任
10年 2月 27日	体育館冷暖房設備工事完了
14年 4月 1日	第8代校長 小林総一先生着任
15年10月 24日	30周年記念式典・祝賀会
18年 2月 28日	せせらぎホール・テニスコート工事完了
4月 1日	第9代校長 清水裕一先生着任
11月 2日	福生市教育研究奨励校研究発表
22年 3月 1日	地上波デジタル対応テレビ設置工事完了
23年 4月 1日	第10代校長 小出宏先生着任
24年 3月 31日	通級指導学級工事完了
25年 4月 1日	せせらぎ学級開級
10月 12日	40周年式典・記念誌発行
28年 4月 1日	第11代校長 尾暮亮先生着任
29年 1月 13日	福生市教育研究奨励校研究発表
2月 21日	体育館改修工事完了
4月 1日	校訓「礼節」を制定
9月 1日	完全給食開始
31年 4月 1日	第12代校長 植村多岐先生着任
令和 3年 2月 26日	体育館防音機能復旧工事完了
3年 3月 17日	厨房設備等撤去工事完了

福生市立 福生第三中学校 Fussa 3rd Junior High School 学校要覧 令和4年度 2022

〒197-0004 東京都福生市南田園 3-1-1
TEL 042-551-9301
FAX 042-530-7449
<http://fussa-3j.hs.plala.or.jp/>



校歌

一、西にそびえる山々が
狭い心を忘れさせ
ながく流れる多摩川を
いつも心に受けとめる
福生第三中学校

二、青空わたる豊かさを
身体すべてに受けとめる
福生の大をふみしめる
仲間の大地をあがめ
福生第三中学校

作詞 久保 純子
作曲 嶋貫 章子

◆生徒数 R4.4.07現在

学年	1年		2年		3年		計
クラス	1組	2組	1組	2組	1組	2組	
男子	19	19	22	22	18	17	117
女子	20	20	10	10	20	21	101
計	39	39	32	32	38	38	218

◆週あたりの授業時数 計29時間/週

教科	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	学活	総合
1年	4	3	4	3	1.3	1.3	3	2	4	1	1	1.4
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2

福生第三中学校の目指す生徒の姿

教育目標



- よく聞き、よく見、自分の考えをもつ生徒を育成する
- ものごとをやり抜く強い意志をもつ生徒を育成する
- 責任を果たし、みんなのために働く生徒を育成する
- ◆ **確か** 美しいものをもとめ、豊かな心をもつ生徒を育成する

《 校訓 礼節 》

- 身だしなみをきちんと整える
- 掃除がしっかりできる
- 挨拶がきちんとできる
- 時間を守る
- 授業を真剣に受ける

生涯にわたる学びの基盤を築き、
将来に夢や希望をもち、
自立して卒業できる生徒を育てる。



入学式



体育祭



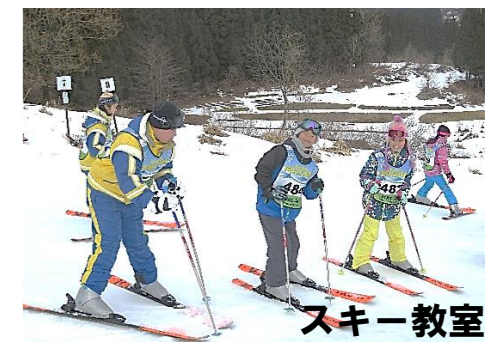
修学旅行



CS活動



音楽会



スキー教室



iPadの有効活用



卒業式

《 心の育成 》

- ❖ 「道徳科」を核にした心の教育の推進
- ❖ 校訓「礼節」の浸透と教育活動での実践
- ❖ 学校、家庭、地域で推進する自尊感情・自己肯定感の育成
- ❖ 全校体制で取り組む特別支援教育の推進
(校内研修の充実による教員の実践的指導力の向上)
- ❖ CSの活動を核とした地域総がかりの健全育成
(七五三挨拶運動や町会や地域、PTAとの連携)
- ❖ 将来に夢や希望をもてる系統的なキャリア教育の推進
- ❖ 教育センター等との連携

《 学力向上 》

- ❖ 組織的な授業改善・研究授業の実施による生徒にとって“主体的・対話的で深い学び”の授業実践
- ❖ 「学びに向かう力」の意識化及び向上による、生涯に渡って学び続ける力の育成
- ❖ 学力調査の分析と全教員による結果と課題の共有化
(個別最適な学びによる基礎基本の定着と活用力の育成)
- ❖ 「ふっさ子学びスタンダード・家庭生活10ヶ条」の推進
(授業と家庭学習で育む学びの連鎖)
- ❖ iPadの有効活用による生徒の「主体的に学習に取り組む態度」の育成と「情報活用能力」の向上

《 体力向上 》

- ❖ 「体力向上チャレンジタイム」の実施
(毎学期1回の全校をあげての体力向上)
- ❖ 体力テストの分析、特性の理解と課題の共有化
- ❖ 心身の健康の保持・増強
(感染症予防のための知識と「学校の新しい生活様式の」確実な実践)
- ❖ 日常的な食育指導の推進
(生涯にわたる望ましい生活習慣の確立)
- ❖ 「学校2020レガシー」の計画的な実施